

むくのきだより

9月号

平成29年9月1日

港区立赤羽幼稚園長

宮崎 直人

さらに充実した保育を進めるために

園長 宮崎 直人

9月に入ってもなお厳しい残暑が続いていますが、幼稚園には、子供たちのにぎやかな声が戻ってきました。どの子も夏休みの楽しかった出来事についてたくさん話をしてくれます。嬉しそうに話す様子や一回り大きく、たくましくなった姿から、充実した夏休みを過ごすことができたのではないかと思います。

夏休みの初日である、7月21日(金)には、夕涼み会(ゆり組)がありました。子供たちは、この日をとても楽しみにしていました。ピロティで、キャンプ気分を味わいながらカレー作りをしました。子供たちが野菜を切っている間、小学校の先生方が、薪から火をおこしてくれました。鍋に野菜を入れた後は、出来上がるまで仁平先生による「夕涼みコンサート」が行われました。この日のために作詞・作曲してくださった曲に、子供たちは大喜びで、歌ったり踊ったり、とても楽しく活動しました。

また、ピロティで友達や先生方と食べるカレーは、格別だったようです。カレーを食べた後は、夜の赤羽探検です。いろいろなところに関門がありましたが、皆ひるむことなくゴールにたどり着きました。ゴールでもらったカードの謎を解き明かし、見事にお宝を獲得しました。最後に花火をみんなで楽しみました。夏休みのよい思い出になったのではないかと思います。協力してくれた小学校の先生方、ありがとうございました。

2学期は、親子運動会や芋ほり遠足、井の頭公園への遠足、そして作品展を予定しています。日々の遊びや生活、これらの行事等を通して、子供たちが様々な人との関わりを深め、気持ちを通わせ合ったり、思いやりの気持ちを表現したりすることを大切にしていきます。

1学期よりもさらに充実した保育を進めていこうと、教職員一同、張り切っています。2学期も引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

